

日刊 發行兼編輯人 川崎文治

本社下同番地（電話六三〇番）印刷所 常盤毎日印刷所



刊夕日三十月五

定一部金貳錢 廣五號十二行 休日不送 祝日不送 常盤毎日新聞社 電話六三〇番

常盤毎日新聞

英國の總選舉

谷青水

二、新婦人投票の争奪  
今回の總選舉が非常に人氣を呼んで居る理由は新選舉法によつて若い婦人が男子同様參政權を與へられ、初めてこの政戦の渦中に這入るといふ點に興味をもたされて居るからである。從來婦人參政權の範圍は一九一八年の選舉法によつて三十歳以上と制限されて居たが昨年、保守黨政府はその人氣政策の一として、さらに

婦人選舉權の擴張を行つて男子同様二十歳以上の婦人も選舉權をもつことになつたのである。この擴張によつて新有権者は約五百廿五萬、舊法の有権者總數の二割四分を増加することとなつた、しかもこの結果、婦人有権者は千四百四十萬となり、男子の千二百二十萬を遙かに凌駕し、これを割合でいへば男子四割六分に對して女子は五割四分を占むることとなつたのである。従つてこの新有権者の投票獲得の如何はその勝敗を決する分岐點となるので、各黨ともその宣傳戦に苦心慘愴して居ることに相手が若

貸家案内

白銀町 商店向 金貳拾圓  
全 勤人向 金七圓半  
全 勤人向 金五圓  
仲町 商人向 金拾圓  
全 勤人向 金八圓  
柳町 勤人向 金七圓半  
内郷村 勤人向 金八圓  
小島 紳士向 金八圓

加藤營業所  
白銀町（電話三三番）

美味 評判

平町細屋町（縣社通）

イロキヤ食堂

オの部電話四六〇番

全盛のパン

和久井屋

漆器 家具

種々取揃へてあります

是非御越下さい

平二丁目

和久井屋

電話四〇五番

初夏

本年流行

婦人洋傘  
ワイシャツ  
ネクタイ

各種

にツルヤ

四丁目  
電話百四十番

酒銘 乃助瓶詰

平町四丁目平驛通り

永山酒造店小賣部

電話二〇七番

公債、兩替 債券、貸商

多田井ワカ商店

平町大工町

器械體溫計無料検査

皆様のお手元まで御覽に入れました引札の如く今回最新優秀なる検定器を設置し無料で検査いたしますから御遠慮なく御持參を願ひます

（検査日毎月十日）

平町二丁目（電話三番）

指定販賣店 西村薬舗

原齒科醫院

平町土橋通り電話三一三番

内臟外科 專門 藤本 順

骨關節外科 整形外科

産科 院長 木村寅次郎

婦人科

平町新川町

外 科 木村醫院

産婦人科

電話一六四番

品質本位の 芳醇酒

白馬の御用命の程願上ます

辰ノ口本家

平窪松本徳一

電話「平」七五二番

正札堂

君、見違ひたよ

いや、アイギを求めたね

いやコレカネ……

例の「ソレ」

正札堂

平町仲田町（電話五五九）

耳鼻咽喉科専門

場所（舊診療所裏通り）

合津醫院

平町仲田町（電話五五九）

釜屋酒造

釜城セメント會社特約店

釜城平町五丁目 電話九番 一三九番

良品廉賣は勝る商畧なし△

確實敏捷は釜屋の生命なり△

# 町議候補生みの苦しみ

## 候補者の数は五六名の超過か

未だガラ明きの地盤もある

### 自他共に許す候補者

立候補正式届出の有無に拘らず自他共に候補者を以つて任じつつあるは

## 青沼氏決心

舊城跡では

今晩豫選會

出動を懸望されて居た青沼鋒太郎氏は愈々立候補を決意せる模様にて舊城跡にて今晩豫選會を開くと

優勢な

## 吉村氏戦況

案外に樂觀を

許されぬ状態

研古の地盤を擁して頗る優勢と見られて居る吉村安次郎氏は

の廿七名であつて此外出馬の可能性ありと見らるるは青沼鋒太郎、井上茂作、馬目武之助、鈴木長三郎、堀江正茂、加納五郎の諸氏夫れに何人とも決定はして居ないが何れは是非共擁立せしめねば已まぬであらうと目される二丁目、三丁目新川町等ガラ明きの地盤もあるから結局は卅五六名を算する事になるであらうと

## 實際運動

吉田兩氏挨拶

民政黨公認吉田五平氏、同吉田寅之助氏等は昨日寫眞

## 分團旗異彩を放つ

### 昨日の青年團總會

團長には藤田榮助氏就任

模範團員を表彰

團長より模範團員を表彰

表彰状

平青年團春季總會は昨十二日午後二時より平第一小學校に於て開催、正面演題の傍らには本團旗を始め各分團期異彩を放つ先づ一同起立して君ヶ代を合唱續いて馬目團長令旨を捧讀し一場の挨拶を述べ、次いで川崎副團長の庶務報告、藤田郡評議員の縣大會經過報告多田井副團長の會計報告あり

昨年度決算及び本年度の豫算を可決し左記の如く馬目

貴下克く團則を守り誠意本團發展の爲め盡瘁せらるる定に他の模範たり依て役員會の決議を経茲に之れを表彰す

表彰者氏名

(長橋分團)酒井賢司、關内庄平(本團旗手)阿部正吉(研古)金成熊藏、磯貝豊(二丁目)三井廣吉、酒井喜七(三丁目)大野與四郎、小鍛冶永助(南町)岡田健吉、本間三郎(材木町)鈴木要七(紺屋町)織

伸すに至つた爲め最初の目算通りに樂觀を許さぬ状態となり對策運動に腐心しつゝある由

馬目團長の

## 辭職理由は

立候補の爲め

五丁目馬目武之助氏は昨日の青年總會に於て表面の理由は家事都合にて團長再選を辭退したが仄聞する處に依れば愈々立候補の決意を固めた爲めであるといふ

愈よ

## 大森氏起つ

熟慮の上決意

起意なしと傳へられて一時有権者を失望せしめた大森勇氏は其後町内有志はもとより醫師會其他の友人知己より再三再四の勸説により遂に是れを拒否するにこの途に熟慮再考の後昨夜斷呼として起意を固め愈々出陣の用意に手を染むる事になつた右に關し來客利倒の折柄同氏は忙し氣に語る

自分としては今回は切に辭退する積りで居つたのですが町内からは他に起つべき人が無いとの事で



家庭祠

かうして愈々おとし作りに入りますが、先づはじめに竹の皮をひろげ、その上へ鯛をのせ、御飯をお握りのやうに固く握つて中に包み

大いに薦められました結果己むを得ず出馬の決心を固めたのでして期日も切迫しますから早速立候補届出も済す積りで居ります

濱三郡

## 教員競技大會

優勝者氏名

既報濱三郡教員競技大會は昨日午前十時から警中グラウンドに於て開かれ縣廳より富岡体育主事、菅野、齋藤兩視學列席、出場人員百廿五名にて頗る盛況を呈したが優勝者左記の如くである

- ▼百米、一等菅本岡部(レコード十二秒五分の一)
- ▼二百米、一等濱小川、二等内房石田(四秒四分の二)
- ▼四百米、一等金房石田(八秒四分の二)
- ▼八百米、一等草野山口
- ▼千五百米、一等勿來蛭田(五分廿一秒五分の二)
- ▼二千五百米、一等根本
- ▼五千五百米、一等八幡宿(五メーター八十四)
- ▼一萬米、二等浪江下平
- ▼二萬米、一等警崎佐藤、(十一メーター十)
- ▼三萬米、二等
- ▼四萬米、二等
- ▼五萬米、二等
- ▼六萬米、二等
- ▼七萬米、二等
- ▼八萬米、二等
- ▼九萬米、二等
- ▼一十萬米、二等

## 騰る一方

平小鐵の開通で

小名濱の地價

商港の實現、平小鐵道が開通確立によつて石城郡小名濱町は石城郡の中心事業地となりつゝ將來に於ける同地は平町を商業中心地として丁度東京横濱を生せしむるものとみられ各企業者は早くも小名濱町に眼をつけ著々企業の計劃を進めてゐるその結果小名濱の地價は俄に騰貴し郊外でさい坪十圓内外の場所が一躍三四倍となり土地成金が出来る様な状態である商港が完成し更に平小鐵道が開通すれば地下は平町以上の騰貴をみるべく現在海沿岸地帯等が多くいらはれ十數年ならずして小名濱は本縣に於ける大都市となるものと豫想され石城郡内に於ても現在既に活氣が漲つてゐる

兩側から合せて丸くし、竹の皮に包んで中程を二ばかり同じ竹の皮の端をさいてそれで結んで置ますいかも同じやうに胴の中へ御飯を詰め、御飯のはみ出ない様に竹の皮をあて結はへて置き、えびは竹の皮のを粗のやうにしてその上にねびを縦にならべ、御飯をのせ、

勝武、由町藤田榮助、胡摩澤森下貞雄、久保町荒川千代造

次ぎに役員改選に移り馬目團長再選を辭退して後任團長に藤田榮助氏を指名し副團長は留任と決定、分團提出の希望案『青年訓練所應援の決議を徹底せしむる事』其他を附議し平商業學校長吉田利吉氏の金解禁に關する講演あり午後五時半散會後谷口樓に於て盛んな懇親會を開いた因に退任馬目武之助氏は満場一致を以つて顧問に推薦さる

中學校長會議 縣下

中學校長會議は来る二十九日午前九時より平町警城中

## 柔道有段者會

白軍の勝利

濱三郡柔道有段者會は昨日午前十時から警中道場に於て開催、出場者四十名を紅白の二組に分け白軍主將二段安齊利太郎と赤軍の主將河大畑鈴一郎氏が猛闘を演じ立板にては雄雌を決すに至らず固めの寝板にて白軍の勝利に歸した

明日の天気 北東の風 晴れたり曇つたり 雨模様